令和元年度 第6回全体庁議(8月6日開催)

区分

審議・ 報告

案件名 (担当部) (12) 第3期帯広市中心市街地活性化基本計画(骨子)について [商工観光部]

■ 提案・報告の趣旨

平成25年3月に、平成25年度から平成29年度までを計画期間とする「第2期帯広市中心市街地活性化基本計画」を策定し、国の認定を受け、平成30年3月には、市の独自計画として計画期間を2年間延長し、中心市街地活性化に向けた取組を進めてきた。

現計画の期間が令和元年度までであることから、令和2年度以降の次期計画の策定に向けて、これまでの課題などを踏まえ、計画の基本的方針などを骨子としてとりまとめ、令和元年9月2日の産業経済委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

- 1 現計画期間の取組の課題
- (1)平日昼間の歩行者通行量の減少
- (2)まちなか居住者数の減少
- 2 次期計画の基本的方針等
- (1)基本的方針

現計画の基本的方針を継続

- ① 魅力にあふれ訪れたくなるまちなかの形成(「にぎわい創出と魅力づくり」を継続)
- ② 快適で住みたくなるまちなかの形成(「街なか居住の促進」を継続)
- (2)指標

【基本的方針①(にぎわい創出関係)】

- ·歩行者通行量(平日昼間)
- ・加えて、参考指標として、新たに以下の2つを設定
 - a) 中心市街地の宿泊客延べ数
 - b) 歩行者通行量(平日+休日)
- 【基本的方針②(まちなか居住関係)】
- ・まちなか居住者数
- 3 計画の位置付け
 - 「中心市街地の活性化に関する法律」に基づく認定申請予定
 - ・中心市街地の活性化に関する分野計画として、第七期帯広市総合計画に即して策定

■今後のスケジュール

令和元年度内の次期計画策定を目指し取り組んでいく。

- ・令和元年9月2日 産業経済委員会へ骨子報告
- ・令和元年11月 産業経済委員会へ原案報告
- ・令和元年12月 パブリックコメント実施
- ・令和2年2月 産業経済委員会へ案報告
- ※ この間、国との協議や、中心市街地活性化協議会にて報告・審議を行う。

■ 審議結果

・同内容で、9月2日産業経済委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

特になし